



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月2日

上場会社名 フタバ産業株式会社 上場取引所 東・名  
 コード番号 7241 URL <https://www.futabasangyo.com>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 魚住 吉博  
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 小林 佳弘 (TEL) 0564-31-2211  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	502,531	△4.6	13,572	36.9	15,027	53.2	10,917	290.9
2025年3月期第3四半期	526,489	△13.7	9,912	△38.1	9,806	△37.2	2,792	△74.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 18,628百万円( -%) 2025年3月期第3四半期 △414百万円( -%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	122.07	—
2025年3月期第3四半期	31.21	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2026年3月期第3四半期	310,089		137,450		42.2	
2025年3月期	313,913		123,165		37.5	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 130,720百万円 2025年3月期 117,620百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 17.00	円 銭 —	円 銭 21.00	円 銭 38.00
2026年3月期	—	20.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	666,000	△5.8	16,000	5.4	16,000	20.5	12,000	93.3	134.10	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有  
新規 一社 (社名) 一、除外 2社 (社名) 株式会社フタバ須美、長沙双叶汽車部件有限公司
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、【添付資料】7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期 3Q	89,580,827株	2025年3月期	89,580,827株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	489,884株	2025年3月期	91,055株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期 3Q	89,438,164株	2025年3月期 3Q	89,480,517株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点での入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、その情報の不確実性のほか、今後の経済情勢、市場動向、株価・為替動向等の状況変化により予想数値とは異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結損益計算書関係)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループにおいては、企業価値の向上を目指すに当たり、営業利益率、ROE(自己資本当期純利益率)を重要な経営指標と位置づけ、その向上に取り組んでおります。その一環として、2025～2027年度までを計画期間とする中期経営計画の目標として、2027年度営業利益率(対支給品を除く売上高)5.0%及びROE10.0%を設定しております。2025年度から2027年度の中期経営計画は、成長投資の期間と位置付け、2030年におけるグローバルでの安定的成長を見据えた活動を進めてまいります。中長期的な重要課題として、以下の取り組みを推進してまいります。

- ①成長戦略
  - ・ボデー系部品事業：売上拡大に向けた開発・能力向上
  - ・排気系部品事業：電動化ニーズに合わせた新たなシステム開発
  - ・新規事業：開発を加速し早期事業化
  - ・インド事業：成長市場での拠点拡大と事業基盤強化
- ②稼ぐ力
  - ・営業利益率(対支給品を除く売上高)5.0%を目指した活動強化
- ③人材
  - ・全員活躍、社員の働きがい向上
  - ・健康経営
- ④カーボンニュートラル
  - ・グローバル：工場のCO<sub>2</sub>排出量 2030年度(2019年度比) △50%以上削減
  - ・日本：2030年カーボンニュートラル達成にチャレンジ

- ⑤財務資本戦略
  - ・PBR向上にむけた資本コストや株価を意識した経営

これらをもとに、グローバルで経営・収益基盤をさらに充実させるとともに、デジタル化とともにイノベーションにリソースを投入し、強固で持続可能なグローバル企業を目指し、努力してまいります。

当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高につきましては、支給品単価や材料建値の下降、為替影響等により5,025億円(前年同期比4.6%減)となりました。利益につきましては、支給品や材料建値変動、為替影響を除く実質売上高が増加したことによる利益の増加や、合理化改善、価格転嫁の実施等により、営業利益は135億円(前年同期比36.9%増)、経常利益は150億円(前年同期比53.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は109億円(前年同期比290.9%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ①日本

売上高は2,382億円(前年同期比2.2%減)となりましたが、支給品や材料建値変動を除く実質売上高が増加したことによる利益の増加や、合理化改善、価格転嫁の実施等により、セグメント利益は50億円(前年同期比28.4%増)となりました。

#### ②北米

売上高は1,319億円(前年同期比13.7%減)となりましたが、支給品や材料建値変動、為替影響を除く実質売上高が増加したことによる利益の増加、合理化改善、価格転嫁の実施等により、セグメント利益は36億円(前年同期比156.6%増)となりました。

#### ③欧州

売上高は475億円(前年同期比5.7%増)となりました。セグメント利益は13億円(前年同期比19.2%増)となりました。

#### ④中国

売上高は507億円(前年同期比8.7%減)となりました。セグメント利益は27億円(前年同期比36.4%増)となりました。

#### ⑤アジア

売上高は420億円(前年同期比9.3%増)となりました。セグメント利益は7億円(前年同期比50.3%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産については、売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて38億円減少し、3,100億円となりました。負債については、買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて181億円減少し、1,726億円となりました。純資産については、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて142億円増加し、1,374億円となりました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	13,719	20,548
電子記録債権	3,032	4,272
売掛金	87,220	66,228
製品	5,596	5,171
仕掛品	17,263	17,983
原材料及び貯蔵品	7,354	7,848
その他	12,251	11,101
流動資産合計	146,439	133,154
<b>固定資産</b>		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	34,165	34,968
機械装置及び運搬具（純額）	47,715	48,830
工具、器具及び備品（純額）	8,434	10,058
土地	14,951	15,106
リース資産（純額）	3,230	3,286
建設仮勘定	22,956	24,618
有形固定資産合計	131,454	136,868
無形固定資産	1,929	1,781
投資その他の資産		
投資有価証券	20,399	24,746
長期貸付金	32	25
退職給付に係る資産	11,980	12,029
繰延税金資産	1,316	1,173
その他	599	560
貸倒引当金	△239	△249
投資その他の資産合計	34,089	38,285
固定資産合計	167,473	176,935
<b>資産合計</b>	<b>313,913</b>	<b>310,089</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
電子記録債務	2,827	2,681
買掛金	84,743	69,190
短期借入金	6,891	8,208
1年内返済予定の長期借入金	13,514	12,758
未払法人税等	3,638	2,874
未払消費税等	1,490	1,334
役員賞与引当金	30	23
未払費用	15,582	13,134
その他	9,352	12,126
<b>流動負債合計</b>	<b>138,070</b>	<b>122,332</b>
<b>固定負債</b>		
社債	6,000	6,000
長期借入金	27,500	24,010
繰延税金負債	7,941	8,831
製品保証引当金	318	325
解体撤去引当金	933	933
環境対策引当金	148	148
退職給付に係る負債	6,762	7,100
その他	3,073	2,957
<b>固定負債合計</b>	<b>52,677</b>	<b>50,306</b>
<b>負債合計</b>	<b>190,747</b>	<b>172,639</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>16,820</b>	<b>16,820</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>9,197</b>	<b>9,207</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>61,790</b>	<b>69,038</b>
<b>自己株式</b>	<b>△37</b>	<b>△442</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>87,771</b>	<b>94,623</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>10,053</b>	<b>13,076</b>
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>14,665</b>	<b>18,392</b>
<b>退職給付に係る調整累計額</b>	<b>5,130</b>	<b>4,627</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>29,849</b>	<b>36,096</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>5,545</b>	<b>6,729</b>
<b>純資産合計</b>	<b>123,165</b>	<b>137,450</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>313,913</b>	<b>310,089</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

	(単位:百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	526,489	502,531
売上原価	493,921	465,856
売上総利益	32,567	36,674
販売費及び一般管理費	22,655	23,102
営業利益	9,912	13,572
営業外収益		
受取利息	423	295
受取配当金	555	570
作業くず売却益	221	206
持分法による投資利益	42	-
為替差益	-	1,253
デリバティブ評価益	153	-
雑収入	443	356
営業外収益合計	1,840	2,682
営業外費用		
支払利息	631	567
固定資産廃棄損	378	227
持分法による投資損失	-	16
為替差損	197	-
デリバティブ評価損	-	122
事業構造改善費用	563	-
雑損失	175	293
営業外費用合計	1,945	1,227
経常利益	9,806	15,027
特別利益		
投資有価証券売却益	1,528	-
関係会社清算益	9	550
特別利益合計	1,538	550
特別損失		
減損損失	2,391	44
事業再編損	2,569	-
特別損失合計	4,960	44
税金等調整前四半期純利益	6,384	15,533
法人税等	3,966	3,620
四半期純利益	2,417	11,912
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△375	995
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,792	10,917

## 四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	2,417	11,912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,077	3,023
為替換算調整勘定	996	4,141
退職給付に係る調整額	△727	△502
持分法適用会社に対する持分相当額	△24	53
その他の包括利益合計	△2,832	6,715
四半期包括利益	△414	18,628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△210	17,164
非支配株主に係る四半期包括利益	△204	1,463

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の変更)

当第3四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であった株式会社フタバ須美は当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

また、当第3四半期連結累計期間において、当社の連結子会社であった長沙双叶汽車部件有限公司の清算手続きが完了したため、連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社における税金費用については、当第3四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

(四半期連結損益計算書関係)

(グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当第3四半期連結累計期間において、「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第46号 2024年3月22日）第7項の定めを適用しているため、グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等を計上しておりません。

## (セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	234,531	152,882	45,036	55,584	38,454	526,489	—	526,489
セグメント間の内部 売上高又は振替高	9,163	55	1	12	2	9,235	△9,235	—
計	243,695	152,937	45,038	55,596	38,456	535,724	△9,235	526,489
セグメント利益	3,922	1,420	1,159	2,035	1,474	10,013	△100	9,912

(注) 1 セグメント利益の調整額△100百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「中国」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては2,391百万円であります。なお、減損損失は特別損失のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注)1	合計 (注)2
	日本	北米	欧州	中国	アジア	計		
売上高								
外部顧客への売上高	230,169	131,968	47,589	50,757	42,046	502,531	—	502,531
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,042	30	2	4	4	8,085	△8,085	—
計	238,212	131,998	47,592	50,761	42,051	510,616	△8,085	502,531
セグメント利益	5,037	3,644	1,382	2,776	732	13,574	△1	13,572

(注) 1 セグメント利益の調整額△1百万円は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	20,186百万円	16,594百万円

## (重要な後発事象)

## (連結子会社の増資について)

当社は、2026年2月2日開催の取締役会において、当社の連結子会社である天津双協機械工業有限公司（以下、天津双協という）について、清算手続きを開始するにあたり債務超過を解消する必要があるため、天津双協を当社の完全子会社とした上で、同社へ増資することを決議いたしました。詳細につきましては、本日（2026年2月2日）付の「連結子会社の増資に関するお知らせ」をご参照ください。

## (連結子会社の減資について)

当社は、2026年2月2日開催の取締役会において、当社の連結子会社である東莞双叶金属制品有限公司について、余剰資金があり、今後の大きな投資も見込まれないことから、グループ内の資本の効率化を目的として減資することを決議いたしました。詳細につきましては、本日（2026年2月2日）付の「連結子会社の減資に関するお知らせ」をご参照ください。

# 2026年3月期 第3四半期 決算参考資料

2026年2月2日  
フタバ産業株式会社

## 1. 連結業績

	当期 (2025.4~2025.12)		前期 (2024.4~2024.12)		増減	増減率
	比率	比率	比率	比率		
売上高 (支給品込み)	502,531		526,489		△ 23,957	△4.6%
(支給品除く)	331,789	(100.0%)	328,196	(100.0%)	3,593	1.1%
営業利益	13,572	(4.1%)	9,912	(3.0%)	3,660	36.9%
経常利益	15,027	(4.5%)	9,806	(3.0%)	5,220	53.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,917	(3.3%)	2,792	(0.9%)	8,124	290.9%
1株当たり四半期純利益	122円07銭		31円21銭			
設備投資(検収ベース)	18,380		16,804		1,576	9.4%
減価償却費	16,594		20,186		△ 3,591	△17.8%
為替レート(1USドル)	148.7円		152.6円			

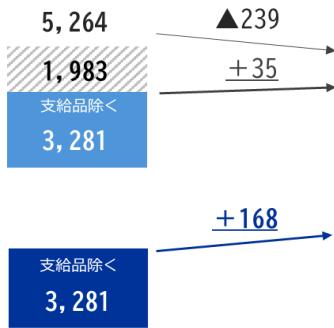
(注) ( )内は支給品除く売上高比率を表示

※売上高 前年同期比増減について補足説明

■ 売上高(支給品除く) ■ 支給品金額 単位: 億円

2025年3月期  
3Q実績

2026年3月期  
3Q実績



- ・売上高は支給品込みで ▲239億円の減収
- ・支給品除く売上高は、+35億円の増収
- ・材料建値変動、為替変動影響を除くと  
実質売上高は、+168億円 (+5.1%) の増収

- ・支給品とは  
得意先から有償支給される触媒等の部品。  
支給品を含む製品の売価には、支給品額が  
含まれており、利益影響はない。
- ・材料建値変動とは  
市況の変動により、材料の仕入れ単価と  
売価のうち、材料費分が同額変動すること。  
売上と原価が同額変動するので、  
利益影響はない。

## 2. 営業利益増減要因(対前年同期比)

増益要因	金額	減益要因	金額
価格転嫁	86	材料費・労務費・経費の増	△ 82
減価償却費の減	35	部品事業以外の利益の減	△ 28
部品事業売上増による利益の増	26	売価変動	△ 22
合理化改善	21		
計	168	計	△ 132
差引	168	営業利益の増	36

## 3. セグメント別業績

	当期 (2025.4~2025.12)		前期 (2024.4~2024.12)		増減	増減率
	利益率	利益率	利益率	利益率		
日本	売上高 (支給品除く)	156,368		159,710		△ 3,341
	営業利益	5,037	3.2%	3,922	2.5%	1,115
北米	売上高 (支給品除く)	100,676		90,774		9,902
	営業利益	3,644	3.6%	1,420	1.6%	2,224
欧州	売上高 (支給品除く)	29,804		27,962		1,841
	営業利益	1,382	4.6%	1,159	4.1%	222
中国	売上高 (支給品除く)	39,923		44,763		△ 4,839
	営業利益	2,776	7.0%	2,035	4.5%	741
アジア	売上高 (支給品除く)	13,102		14,221		△ 1,118
	営業利益	732	5.6%	1,474	10.4%	△ 742
消去	売上高	△ 8,085		△ 9,235		1,150
	営業利益	△ 1		△ 100		99
合計	売上高 (支給品除く)	331,789		328,196		3,593
	営業利益	13,572	4.1%	9,912	3.0%	3,660

通期予想 (2025.4~2026.3)	前期比 増減		増減率
	比率	比率	
666,000			△ 41,104
436,000	(100.0%)		△ 6,267
16,000	(3.7%)		821
16,000	(3.7%)		2,718
12,000	(2.8%)		5,791
			93.3%
			134円10銭
			32,000
			5,262
			23,000
			△ 3,280
			150円

(注) \*は前回公表値からの修正有を示す

## 2026年3月期 第三四四半期 決算参考資料

2026年2月2日  
フタバ産業株式会社

### 4. 得意先別売上高

支給品込み

	当期 (2025.4~2025.12)		前期 (2024.4~2024.12)		増減	増減率
トヨタグループ	4,085	81.3%	4,329	82.2%	△243	△5.6%
スズキ	440	8.8%	421	8.0%	19	4.7%
三菱自動車	140	2.8%	143	2.7%	△3	△2.1%
日産グループ	75	1.5%	67	1.3%	7	10.7%
本田技研	61	1.2%	67	1.3%	△5	△8.3%
その他	221	4.4%	235	4.5%	△14	△6.0%
合計	5,025	100.0%	5,264	100.0%	△239	△4.6%

支給品除く

	当期 (2025.4~2025.12)		前期 (2024.4~2024.12)		増減	増減率
	2,841	85.6%	2,782	84.8%	59	2.1%
	158	4.8%	165	5.0%	△6	△3.8%
	76	2.3%	83	2.5%	△7	△8.8%
	56	1.7%	49	1.5%	6	13.0%
	47	1.4%	51	1.6%	△3	△7.8%
	137	4.2%	150	4.6%	△12	△8.3%
	3,317	100.0%	3,281	100.0%	35	1.1%

### 5. 製品別売上構成比率

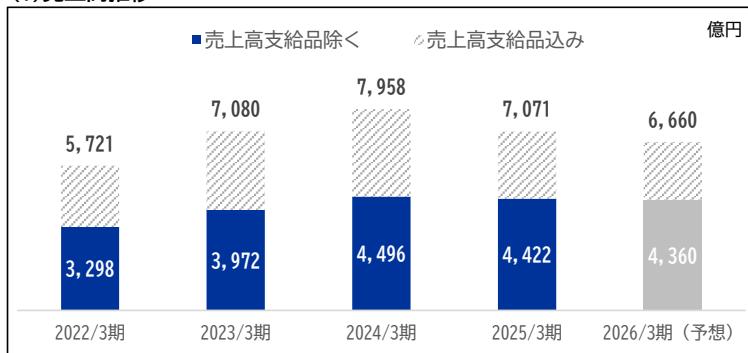
	売上高 (支給品込み)	売上高 (支給品除く)	差
排気系/燃料系	46.6%	29.0%	△17.6pt
ボディ/内装部品	43.1%	56.9%	13.8pt
足回り部品	6.1%	8.0%	1.9pt
その他	4.2%	6.2%	2.0pt
合計	100.0%	100.0%	0.0pt

支給品込み売上高と支給品除く売上高の  
製品別売上構成比率を比較すると

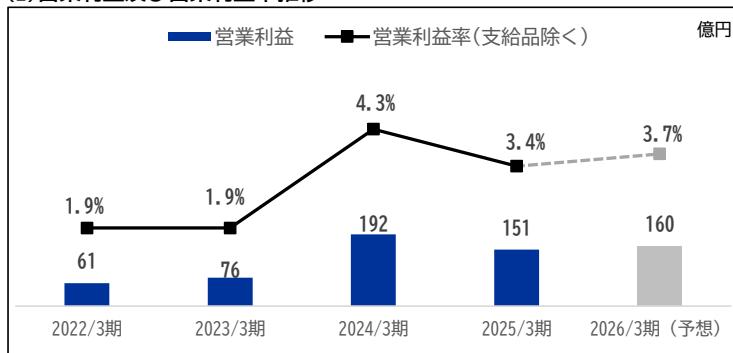
排気系/燃料系部品 46.6% → 29.0% (△17.6pt)  
ボディ/内装部品 43.1% → 56.9% (+13.8pt)

### 6. 業績推移

#### (1) 売上高推移

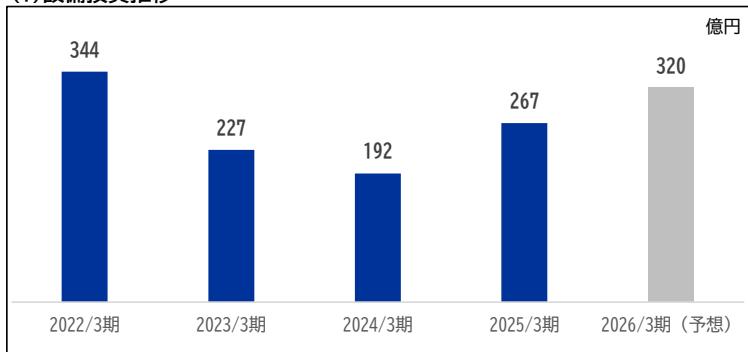


#### (2) 営業利益及び営業利益率推移

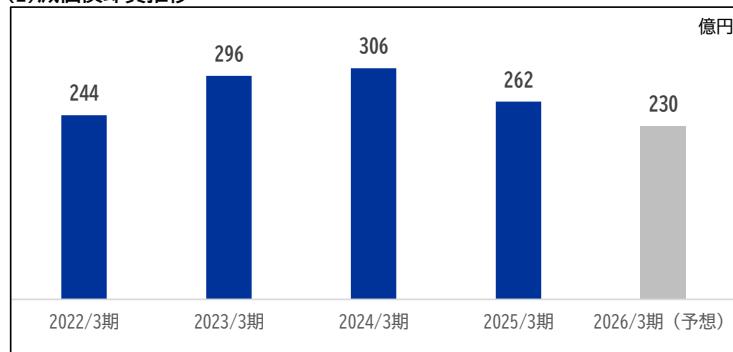


### 7. 財務指標推移

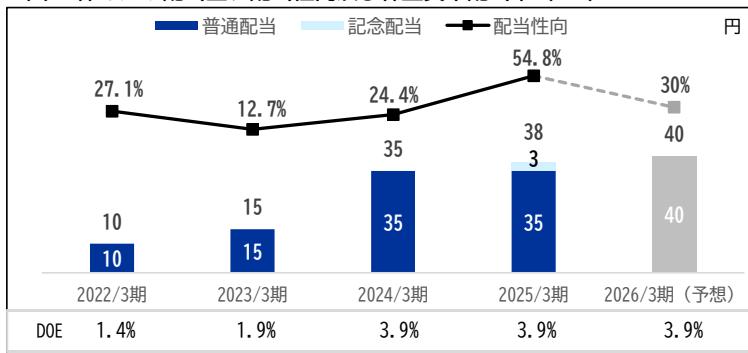
#### (1) 設備投資推移



#### (2) 減価償却費推移



#### (3) 1株あたり配当金、配当性向及び株主資本配当率 (DOE)



#### (4) 親会社株主に帰属する当期純利益及び自己資本当期純利益率 (ROE)

